



気がつけば「春」です

暦見て
今日から春だと
かけだした

気がつけば「立春」を迎え、暦の上では春になってしまいました。

6年生の「卒業カレンダー」も20日台になり、カウントダウンは進んでいます。



校舎内を回っていると音楽の時間に「卒業式」の歌や六年生を送る「感謝の会」の歌を練習しているクラスがたくさんあります。どのクラスも一生懸命な歌声がとても素敵です。

6年生のみなさんへ…小学校生活の集大成となるこの1ヶ月。皆さんは今、どんな景色を見えていますか？これまでの6年間、楽しかったことだけでなく、苦しかったこともあったでしょう。それらすべてが、今の皆さんを支える糧となっています。残り少ない「小学生」という時間を惜しみながら、自分たちが築いてきた誇りを胸に、堂々と胸を張って次のステージへ進む準備をしてください。

在校生のみなさんへ…これまで学校のリーダーとして導いてくれた6年生の背中を見てください。優しく教えてくれたこと、委員会や行事で一生懸命に動く姿。その「伝統のバトン」を受け取る時が近づいています。感謝の気持ちを込めて、6年生との最高の思い出を作ってください。

全校一丸となって、心に残る素晴らしい門出の日にしましょう。そしてしっかりそれぞれの学年を卒業しましょう。

【図書室から】

図書室から

おもしろいよ！

わらうきいろオニ 梨屋アリエ 作
あか赤でもあお青でもない、きいろきいろのオニ。人にん間の学校で友達をつくろうとします。
げんきいろオニは子どもたちにこ面白がってもらうため、おもしろどろだらけになってお手て玉したり、校長先生こつちょうせんせいにアッカンベーをしたり、いろいろ無理むりをしてしまうのですが…。



【自ら学び、自らを育てる家庭学習に】

ある中学生が担任に「なぜ意味の無い宿題をやらなければいけないのですか？」と質問したら「意味の無いことを期日までにやらなければいけない仕事が山ほどあるからだよ。大人になるための訓練です」と答えたものをネットで見つけました。

家庭学習には、学力を定着させるだけでなく、大切な意義がもう一つあります。それは「自律」の力を育むことです。自由な時間の中で、何をどう学ぶか自ら決め、取り組む経験は、将来の自分を支える大きな自信となります。

また、一人で問題に向き合う時間は、「自分はどこが分かっている、どこで詰まるのか」という自分の思考を客観視する貴重な機会です。これは、AI時代に最も必要とされる「問いを立てる力」の根幹になります。

まずは短時間からで構いません。お子様が自分なりに机に向かった際は、その「一歩」を温かく励ましてください。学校と家庭が連携し、一生の宝となる「学びの型」を共に育ててまいりましょう。